

《稼ぐ公共施設を提案・コンパクトシティへ》 国・県・市の連携による公共施設統廃合・集約化

みんなの森・ぎふメディアコスモスにはスタバとローソンが入居、飲食を楽しみながら本を読んだりワークショップを開いたり市民活動の拠点として静かな賑わいを創出しています。人口減少時代に同時に訪れる公共施設老朽化は、各自治体

共通の課題であり、知恵が問われます。県都である岐阜市には、国や県の施設が他市に比べて集中しており、今後は**国・県・市の連携による公共施設統廃合計画を実施することで都市をコンパクトにまとめ、一方で市民の皆様**の利便性を高めるこ

とが求められます。神奈川県平塚市では市役所に税務署が同居、利便性が向上した上に国からの家賃収入も入るようになりました。メディアコスモスも同様にスタバとローソンからの家賃収入が得られています。こうした**稼ぐ公共施設**という考え



方をヒントとしながら公共施設の統廃合・集約化を進めたいと思います。市庁舎跡地計画も本格始動します。**公共施設の老朽化対策は、都市機能集約化のチャンス**と捉え、政策立案に臨みます。

未来の声に応えるために！
いつも青空が広がるまちへ

岐阜市議会議員【3期目】

和田直也

検索

〒500-8879 岐阜市徹明通 6-1-1
E-mail: office@wada-naoya.jp

Facebook, Twitter, LINE, YouTube, Ameblo, Google+

《道路空間のオープン化による賑わい創出へ》 長良橋通トランジットモール社会実験 11月実施へ

地方創生に関連し、国が財源の地方創生加速化交付金を活用して岐阜市が企画する「トランジッ

トモール社会実験」が今秋**11月19日(土)～20日(日)**にかけて、**長良橋通り**沿いで実施さ

れることが決まりました。**道路空間のオープン化による賑わい創出+ストレスフリーな「歩くことを基本としたまちづくり」の大きな第一歩**となります。京都市、姫路市、那覇市では既に道路改良も実施され、公共交通と人だけの新たな道空間整備が始まっています。各種イベントは岐阜市商店街振興組合連合会(市商連)



が母体となり企画準備が本格始動、毎月第3日曜開催の柳ヶ瀬サンデービルディングマーケットとも日にちが重なるため、多くの来街者による賑わい創出に期待がかかります。今回の社会実験が好調に進めば、**来年度以降は市の単独事業としての発展が期待**されます。今後調整に徹したいと思います。



- No.1 《H28年度予算の概況について》
今年度の主な政策や事業を解説します
- No.2 《新市庁舎の設計について》
検証すべき事業！本当に高層化で良いか
- No.3 《国が進める地方創生について》
人口減少を阻止+東京一極集中を是正
- No.4 《まち・ひと・しごと創生総合戦略》
問題を共有してこそ道筋が見えてくる
- No.5 《和田直也が考える地方創生私案》
4つの政策の柱・岐阜市創生私案！



議員は毎日何してる？ 議会でどんな議論してるの？ 市役所でどんな政策を進めてるの？ などの素朴な疑問にきちんとお答えします。いつでも、どこからでも…
スマホ&タブレットでYouTube「和田直也」検索